

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ルカ 12:11-12…………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 180番
- *交読文 …………… 2番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 174番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 518番
- 聖餐式…………… 281番
- メッセージ …………… 御国から派遣された大使であるキリスト者達(使徒 4:5-31)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …………… 178番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- ・この教会が天の声、すなわち御言葉なるキリストに聞き従い、御心を行う教会であるように
- ・兄弟姉妹達が御言葉をたくわえ、昼も夜も口ずさみ、出るにも入るにも祝福されるように
- ・聖霊に満たされ、弟子の舌が与えられ、大胆にキリストを伝えられるように
- ・主を愛し、御言葉に忠実な、御霊に満ちた働き人、70名が与えられるように
- ・病、貧しさ、悲しみ、捕われの内にある兄弟姉妹のいやし、慰め、解放のために
- ・終末の災い(戦争、地震、飢饉など)に実際に直面している世界の兄弟姉妹達のために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____が暗やみで言ったことは、なんでもみな明るみで聞かれ、密室で耳にささやいたことは、屋根の上で言いひろめられるであろう。

そこでわたしの友である____に言うが、からだを殺しても、そのあとでそれ以上なにもできない者どもを恐れるな。恐るべき者がだれであるか、教えてあげよう。殺したあとで、更に地獄に投げ込む権威のあるかたを恐れなさい。そうだ、____に言うておくが、そのかたを恐れなさい。五羽のすずめはニアサリオンで売られているのではないか。しかも、その一羽も神のみまえで忘れられてはいない。その上、____の頭の毛までも、みな数えられている。恐れることはない。____は多くのすずめよりも、まさった者である。(ルカ 12:3-7)

聖霊に満たされた人、すなわち、聖霊様がその人の支配の王座に座され、このお方に支配され突き動かされている人は、力強く大胆なイエスの証人となる事を、ここ数ヶ月、詳細に見て来た。今回、あの弱かった弟子達が、どれ程大胆になったか、その最たる出来事を見る事ができる。神殿で大胆にイエス様を証していたペテロ達を捕らえ留置したイスラエルの長達は、翌日、さらに錚々たる者達を招集する。5-6節の面々は、市長達や学者達、国会議員レベルの人達のようなものだ。そして彼らはペテロとヨハネ、すなわち、無名無学な元漁師の二人を、この錚々たる面々の前に引き立し、尋問する。「あなたがたは、一体、なんの権威、また、誰の名によって、このことをしたのか」(7節) 普通なら震え上がって、ただ赦しを乞う所だろう。彼らもそれを狙っていたかもしれないが、ペテロ達はそうではなかった。『その時、ペテロが聖霊に満たされて言った、「民の役人達、ならびに長老たちよ…」(8節)

ペテロはここでもメッセージを始めるが、その言わんとする事は、前回・前々回とほぼ一緒である。すなわち、十字架上で死んで、復活し、父なる神から権威が与えられた、あのナザレ人イエスについて。『この人が元気になってみんなの前に立っているのは、ひとえに、あなたがたが十字架につけて殺したのを、神が死人の中からよみがえらせたナザレ人イエス・キリストの御名によるのである。』(10節) もしイエスがよみがえって“いない”としたなら…これ程ナンセンスな主張は無いだろう。しかしイエス様は実際に復活し、その御名には救いの権威が与えられ、信じる人には証拠としての奇跡が行われたのだ。ペテロはさらに、尋問とは関係の無い、むしろ彼らの神経を逆撫でしかねない「真理」を言う。「この人による以外に救はない。私達を救いうる名は、これを別にしては、天下の誰にも与えられていない」(12節) 彼らは尋問されながらにして、救われる為に必要な、最も重要な真理を語ったのだ。

彼らは弟子達の大胆さと、また、彼らが無学な人であったと知って、ますます驚き、また、実際に癒やされた人が目の前に立ってはいは、返す言葉が無かった。そこで彼らを退場させ、内々で議論する。この事は否定しようが無い。しかしこれ以上、この名によって語ってはならないと言って、おどそう、と。『そこで二人を呼び入れて、イエスの名によって語る事も説く事も、一切相成らぬと言い渡した。』(18節) どんな奇跡やしるしが起きたとしても、頑として聞き入れない人は、いる。彼らは自分の過ちを、頑として認めたがらず、また、自分が支配者である事の座を、頑として手放したくないからだ。人には、二つの道しかない。すなわち、全能なる神から促されるままイエス様を自分の救い主として受け入れ、自分の全ての支配権を彼に明け渡すか。それとも、頑としてそれを譲らず、自分で握り締め続けるか。受け入れる人には、罪の赦しと永遠のいのちが与えられるが、後者には、永遠の罪の刑罰が与えられる。『ペテロとヨハネとは、これに対して言った、「神に聞き従うよりも、あなたがたに聞き従う方が、神の前に正しいかどうか、判断してもらいたい。』(19節) ペテロとヨハネは、人の間で最高権威と呼ばれるような人々に囲まれ尋問されているようでいて、実はその彼らに、御国から派遣された大使として、彼らにも必要な「救い」のメッセージを語り、そればかりでなく、頑として受け入れない彼らを、神の御前で訴えたのだ。

『釈放された二人は、仲間のところへ行き、祭司長たちや長老たちが彼らに言ったことを残らず報告した。これを聞いた人々はみな、心を一つにして、神に向かい、声を上げて言った。「主よ。あなたは天と地と海とその中のすべてのものを造られた方です。』(23-24節) 聖徒達は、国家からマークされてどうしよう、と縮こまったのではなく、逆に心を一つにし、天地を創られ国家さえ存続させておられる主に、熱心に祈った。私達・聖徒達を脅かす者達よりも、私達の主の方が強く、「上」なるお方である。だから私達も祈るべきである。この脅かしをご覧になり、もっと大胆に、もっと力強く御言葉を語らせ、キリストを証させて下さいと。彼らが祈ると、あのペンテコステのような不思議な事が起きた。「彼らがこう祈ると、その集まっていた場所が震い動き、一同は聖霊に満たされ、神のことばを大胆に語りだした。」(31節) キリストの復活の福音を邪魔する者は、確かに出てくる。しかし、その相手がたとえ国家であったとしても、決してひるむ事のない大胆さと、誰にも論破できないしるしや知恵もまた、与えられるのだ。聖霊様に満たされ、イエス様を大胆に証する皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ/賛美 12:30～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜礼拝

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube